

塗料性状・荷姿				
商品名	色	容量／荷姿	希釈剤	1缶あたりの塗り面積 (珪砂入り・1回塗り)
ニッペ サーモアイロードW	8色	16kg	水道水	23～41㎡/缶

乾燥時間			
	5～10℃	23℃	30℃
指触乾燥	1時間	30分	20分
塗り重ね乾燥	3時間以上	1時間以上	1時間以上

※乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

施工上の要点・注意事項（詳細な内容については、各商品の製品説明書などにてご確認ください）

- ・旧塗膜(活膜)がウレタン系の場合は一液浸透シーラーを使用し、アクリル系の場合はクリンカラー W カチオンプライマーを使用ください。
- ・遮熱塗料では、特殊な顔料を使用しているため、使用量が少ないと色相が変化して見えたり、十分に隠べいしないことがあります。十分な使用量が得られるように、標準塗装仕様を厳守してください。
- ・ワックスを使用している床面は付着阻害を起きますので、ワックス用はく離剤などで除去し水洗いを十分行い十分に乾燥後、塗装してください。
- ・厚く塗り過ぎると乾燥が遅れたり、ひび割れが入ったりしますので、厚付けに注意してください。
- ・旧塗膜が何回も塗り重ねられて積層されている場合、塗膜全体が柔らかくなっている場合があります。この場合、そのまま塗り重ねると塗膜の物性差によって塗膜割れが発生するおそれがありますので、旧塗膜をはく離してから塗装してください。
- ・舗装して間もないアスファルト面の場合は、油分が表面に染み出てこなくなるまで(目安は舗装後およそ3週間程度)、塗装を避けてください。
- ・旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合は、ポリッシャー・サンダーで表面を目粗ししてください。
- ・下地が強化コンクリートや着色コンクリートの場合は、付着性向上のため研削機を用いて、下地表面を物理的に目粗しするか、床処理液で化学的に表面処理するかなどしてください。
- ・常時、水が溜まる箇所は傾斜をとり、排水溝を設けるなどして、排水処理を行ってください。
- ・下地表面の油脂や汚れは溶剤などで十分に除去してください。
- ・下地コンクリート表面のレイトンス、エフロッセンスなどの粉化物、ぜい弱部は十分に除去してください。ひび割れ、巣穴、不陸などがある場合や、旧塗膜に剥がれがある場合には、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填するなど、段差修正や部分補修などを行い、平滑な面にしてから塗装を行ってください。
- ・塗り替え時で、旧塗膜が弾性の場合は使用しないでください。
- ・旧塗膜の種類が不明の場合には必ず試験施工で適性を確認してください。塗替えの際、旧塗膜の劣化状況や付着状況、または使用環境などによりシーラーレスタイプの塗料でもプライマーが必要な場合があります。
- ・サンダーコンクリート面に塗装する場合は、プライマーを数回(2～3回)塗装し、素材表面の強度を向上させてから上塗りを塗装してください。
- ・塗料の中に珪砂を混合して防滑仕上げる場合は珪砂は沈殿し易いので、かき混ぜながら塗装してください。
- ・交通開放は軽歩行で4時間以上、軽車両等は16時間以上、重車両等は72時間以上の塗膜養生時間を確保してください。(23℃)早期の開放は、塗膜が剥れたり、靴跡、タイヤ跡などの不具合が生じます。
- ・屋外専用(遮熱)です。
- ・リフトが頻繁に運行する場所では塗膜の早期磨耗が生じるので塗装を避けてください。
- ・乾燥が速いため使用時以外は缶のフタを密閉してください。
- ・凍結防止剤などの残存が認められるときは完全に除去してから塗装してください。
- ・十分にローラー転圧されていないアスファルトはそれ自体の破壊が起こる可能性があるため塗装は避けてください。
- ・塗膜の洗浄等では高濃度の塩素系は使用しないでください。塗膜が脱色する恐れがあります。
- ・遮熱性能は、色相によって異なります。詳細については、お問い合わせください。
- ・塗装後24時間以内など乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、通風の無い場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生する恐れがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- ・反応硬化タイプの塗料のため、使用後のはけなどはできるだけ早く水で洗浄してください。固まった場合は、すみやかにラッカーシンナーで洗浄してください。
- ・旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
- ・素地表面のアルカリ度はpH9以下、表面含水率は9%以下(ケット科学社製CH-2型で測定した場合)、または4.5%以下(ケット科学社製Hi500シリーズで測定した場合)の条件で塗装してください。
- ・表面のごみ、ほこり、エフロッセンス、レイトンスなどは除去し、目違い、ジャンカ、コールドジョイントなどは、樹脂入りセメントモルタルで平滑にしてください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- ・屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- ・塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- ・飛散防止のため必ず養生を行ってください。

安全衛生上の注意事項（ニッペサーモアイロードW RWホワイトグレー）

- ・本来の用途以外に使用しないでください
- ・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱いってください。
- ・取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- ・適切な保護手袋／防毒マスクまたは防塵マスク／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
- ・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- ・飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
- ・取り扱った後、手を洗ってください。
- ・粉塵、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- ・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- ・容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。
- ・施設で子供の手の届かないところに保管してください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- ・内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- ・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

- ※上記の表示は、一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
- 詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険	危険有害性情報
 	・飲み込むと有害のおそれ ・強い眼刺激 ・発がんのおそれの疑い ・生殖能力または胎児への悪影響のおそれ

本カタログの商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
 © Copyright 2010 NIPPONPAINT Co., Ltd All rights reserved.
 本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
 当社はISO14001を2010年12月現在、全事業所で認証取得済です。
 「サーモアイ」登録第5170956号は、日本ペイント株式会社が権利者の登録商標です。

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎ 03-3740-1120

☎ 06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

●このカタログは再生紙を使用しています。

カタログNo.
NP-O116
BW101207T
2010年12月現在

●さらに詳しい情報は、専用Webサイトへアクセス

パワーファクトリー **検索**
<http://www.nippe-powerfactory.com/>

施工会社様向け

THERMO-EYE
SERIES

ニッペ 太陽熱高反射(遮熱)路面用水性塗料

サーモアイ®ロードW

特長

1 路面温度の低減効果

未塗装のアスファルトに比べ最大約15℃の低減効果。
 (色相によって、効果に差異がありますのでご了承ください。)

2 美粧性

工場や店舗路面の美化に貢献します。

3 低臭性

水性なので、取り扱いが容易で臭気がほとんど気になりません。

用途

屋外用



ROAD, PATH

屋外施設
(道路・遊歩道)



FACTORY

一般工場



PARKING

駐車場



POOL SIDE

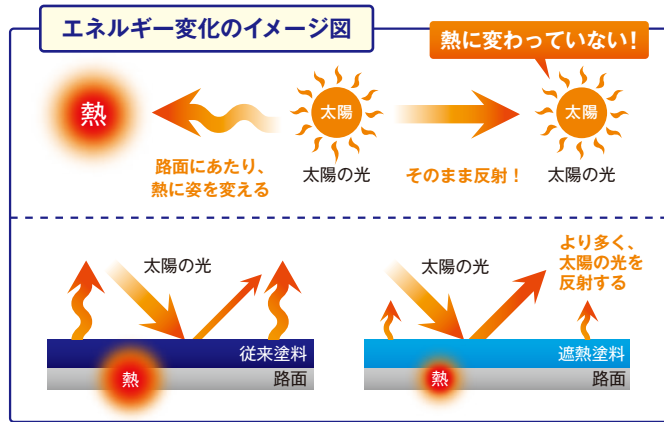
屋外
プールサイド

NIPPON PAINT CO.,LTD.

※写真はイメージであり、商品とは無関係です。

『太陽熱高反射(遮熱)塗料』とは

通常の塗料と比較して、太陽の光を多く反射することで、光エネルギーが熱エネルギーに変わる量を抑え路面における蓄熱を軽減することにより、結果的に温度上昇も緩和させることができる塗料です。



※アスファルトの塗装前処理は、種類や状態の見極めが難しい為、特に詳しく解説しております。

1 適用下地 アスファルトの見極め

アスファルト サーモアイロードWでは塗装対象のアスファルト種を2つに大別しています。



密粒アスファルト (一般的な舗装)



開粒アスファルト (透水機能を持った舗装)
骨材の粒度が大きく、空隙を有し、表面の質感が通常のアスファルトより軟らかい。

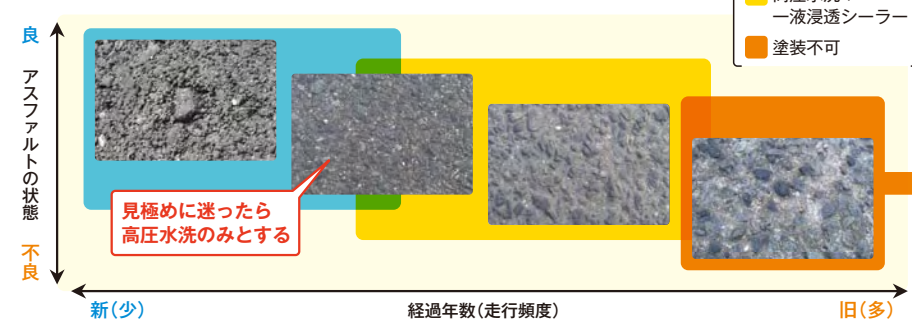
注意事項



簡易アスファルト(小規模施工や補修に用いる、常温で施工できる簡易材料(常温合材))は、熱により軟化してしまうため塗装できません。

2 アスファルトの劣化状況の見極め

POINT! アスファルトは経年や車両走行により劣化していきます。劣化状況を見極めた上での塗装可否の判断が必要です。



注意事項



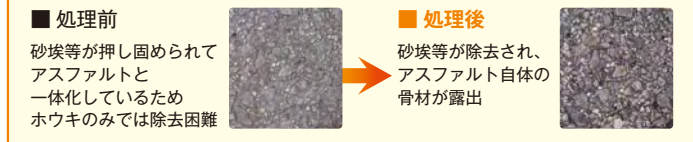
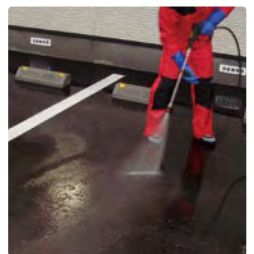
劣化が進行し、凸凹の激しいアスファルトの上に塗装すると凸凹が早期に磨耗し、美観と遮熱機能を低下させます。

3 素地調整

POINT! 高圧水洗により下地処理を行った上での塗装が必要です。

下地処理が不十分ですと塗膜はく離の原因となりますので確実に行ってください。

高圧水洗(9.8MPa=100kgf/cm²)により、下地のぜい弱部分、油分、付着物を除去します。油分が重度な場合は中性洗剤等を使用し確実に除去します。水洗後、一日以上乾燥させ、塗装前には異物をホウキ等で除去してください。



POINT! ガムテープ(布テープ)により、高圧水洗後のアスファルトの状態を確認します。

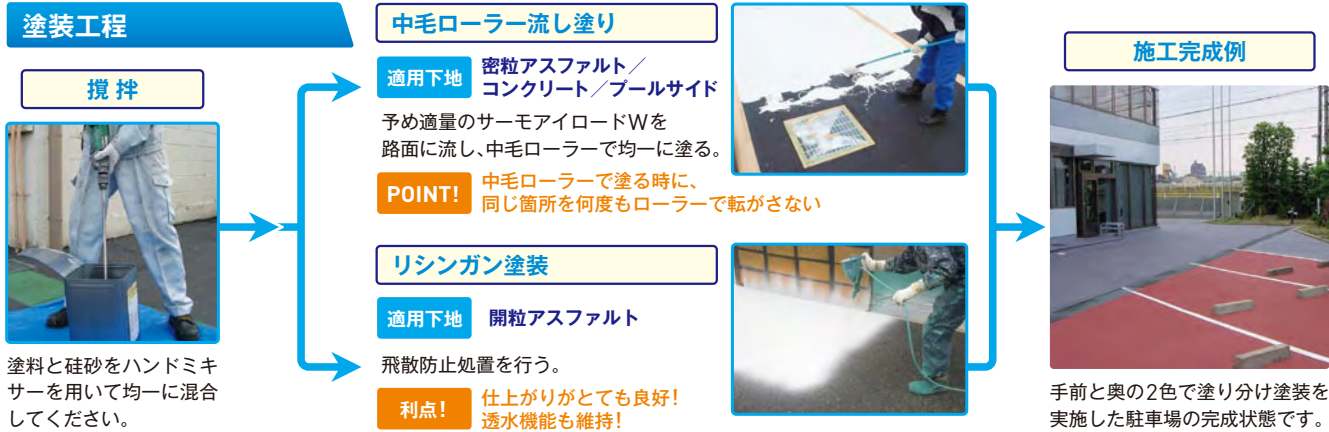
素地確認テストで不可の場合は、再度高圧水洗を実施してください。



付着物無しのため塗装可



付着物有りのため塗装不可



■ 新設・既設 開粒アスファルト舗装用遮熱性塗装仕様

※ローラー塗装すると開粒の空隙をうめて、透水性を阻害します。必ずリシガン塗装して下さい。

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	下地のぜい弱部、油分、付着物を除去する。油分は中性洗剤を使用し確実に除去する。						
下塗り	ニッペ 一液浸透シーラー ^{注1}	1	0.08~0.10	2時間以上3日以内	無希釈	—	エアレススプレー
上塗り	ニッペ サーモアイロードW (+珪砂6号 外割30%)	2	0.50~0.60	1時間以上	水道水	0~2	リシガン

■ 新設 密粒アスファルト舗装用遮熱性塗装仕様

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	下地のぜい弱部、油分、付着物を除去する。油分は中性洗剤を使用し確実に除去する。						
上塗り1	ニッペ サーモアイロードW (+珪砂6号 外割30%)	1	0.50~0.90	1時間以上	水道水	3~5	中毛ローラー流し塗り
上塗り2	ニッペ サーモアイロードW (+珪砂6号 外割30%)	1	0.50~0.60	—	水道水	3~5	中毛ローラー流し塗り

■ 既設 密粒アスファルト舗装用遮熱性塗装仕様

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	下地のぜい弱部、油分、付着物を除去する。油分は中性洗剤を使用し確実に除去する。						
下塗り	ニッペ 一液浸透シーラー ^{注1,2}	1	0.08~0.10	2時間以上3日以内	無希釈	—	はけ、ウールローラー、エアレススプレー
上塗り1	ニッペ サーモアイロードW (+珪砂6号 外割30%)	1	0.50~0.90	1時間以上	水道水	3~5	中毛ローラー流し塗り
上塗り2	ニッペ サーモアイロードW (+珪砂6号 外割30%)	1	0.50~0.60	—	水道水	3~5	中毛ローラー流し塗り

■ 新設・既設 コンクリート舗装用遮熱性塗装仕様

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	表面のレイトランスや不純物は完全に取り除いてください。ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。						
下塗り	ニッペ 一液浸透シーラー	1	0.10~0.15	2時間以上3日以内	無希釈	—	はけ、ウールローラー、エアレススプレー
上塗り	ニッペ サーモアイロードW (+珪砂6号 ^{注3} 外割30%)	2	0.50~0.60	1時間以上	水道水	3~5	中毛ローラー流し塗り

注1 本シーラーを多量に塗付すると、アスファルト面を痛める恐れがありますので、使用量には注意してください。

注2 ニッペ一液浸透シーラーを塗付する前にラッカーシンナーをアスファルトに垂らし、アスファルトの軟化試験を行ってください。

1時間以内にアスファルトが著しく軟化した場合は、一液浸透シーラーの塗装は避けて、そのままサーモアイロードWを塗装してください。

注3 ブールサイドで使用の場合は、歩行感向上のため、骨材に珪砂8号をご使用ください。

※旧塗膜がある場合は、右記の下塗りを使用してください。旧塗膜が弾性系の場合は塗装できません。

旧塗膜の種類が判別できない場合には、必ず試験施工で適正を確認してください。

※劣化が進行し、凹凸の激しいアスファルトの上に塗装すると、凸凹が早期に磨耗し、美観と遮熱機能を低下させますので塗装を避けてください。

※サーモアイロードWの使用量は、珪砂を含めての使用量です。※上記の各数値はすべて標準のものです。

被塗物の形状・素地の状態・気象条件・施工条件により、それぞれ多少の幅を生じる事があります。

※塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み・割れ・乾燥不良等が起こります。)※施工上の注意事項、安全衛生上の注意事項をご確認の上、使用をお願いします。

- 旧塗膜ウレタン系の場合：ニッペ 一液浸透シーラー
- 旧塗膜アクリル系の場合：ニッペ クリンカラー Wカチオンプライマー